



持田小学校学校だより オアシス

2024年度 第1号
令和6年4月22日
松江市立持田小学校
校長 吉田 卓矢

令和6年度の持田小学校がスタートしました！

着任式・始業式

子どもたちの進級を祝うかのように、校庭の桜は、4月になってから満開となり、最高のロケーションの中で、新年度を迎えることができました。

初日は、まず着任式から始まりました。新しい先生方が前に出てくると、子どもたちは興味津々に見つめています。

先生方も初めての出会いを大切にして素敵な挨拶をしていました。

続いて始業式を行いました。私からは、こんな主旨の話をしました。

先生たちは、みなさんを全力で応援していきます。そのために目標を立てました。それは…この持田小学校を松江市で一番「楽しくて、幸せを感じられる学校にしよう」ということです。楽しくて、幸せ…これを続けて文字にしてみるとどう読みますか？「楽幸」…(学校)ですね。松江市の学校の中でも一番の「楽幸」にしていきます。

そのためには、みなさん！人！人の力も必要です。今日のやる気とワクワクを！年間持ち続け、たくさんアイデアや工夫を出し合って、それぞれの目標を決めてください。そのことが「楽幸」づくりにつながります。楽しみにしています。

話をしっかり聴いてくれたこと、うんうんとうなずきながら聞いてくれたこと、特に6年生の姿勢と表情からは、これから学校のリーダーとなっていくやる気と自信に満ちあふれていて、頼もしく感じました。

今年度は、持田小学校開校150周年を迎える年です。これまで持田小学校で学んだ先輩たちは、それぞれ様々な分野で、自分の力を発揮して、活躍されています。これまで同様、子どもたち

一人一人がありのままの自分の力を出し切れる学校となるために、教職員一同力を合わせて、子どもたちに寄り添う教育活動を展開していきます。また、開校150年の節目の年が、さらに耀きを増す1年となるよう保護者・地域の皆様と共に成長する学校を目指し、精一杯取り組んでまいります。



持田小学校の教育

☆ 学校教育目標 ☆

「自分の力を信じ 目標に向かって たくましく生きる 持田っ子の育成」

◎ 目指す学校像

笑顔があふれ 楽しくて 幸せを感じられる 学校（楽幸）

◎ 目指す児童像

も 持っている学力をさらに伸ばそうとする子 （確かな学力）

ち 挑戦する気持ちを持ち、得意なことを高めていこうとする子 （心身の健康）

だ 誰に対してもやさしい心を持ってかかわろうとする子 （豊かな心）

令和6年度の入學式

4月9日(火)、新1年生53名が入学しました。

来賓の皆様、多数の保護者の皆様にご参加いただき、温かい祝福の中で挙行することができました。新入生は、しっかりと返事をしたり話をよく聴いたりし、とても立派な態度でした。その姿からは、この日が来るのをとても楽しみにしていたことが伝わってきました。

今日のちょっぴりドキドキした気持ちをたくさんのワクワクに変えて、自分らしくチャレンジしていきましょう。



持田小学校の教職員

この春、新たに8名の職員が持田小学校へ赴任しました。教職員29名がそれぞれの持ち味を生かして協力し、力を合わせて教育活動を。進めてまいります。保護者、地域の皆様、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



※職員紹介は配布した学校だよりをご覧ください

※学校だより「オアシス」について

「オアシス運動」は、持田小学校が長らく取り組んできたもので、優しい気持ちを持って人とよりよくかかわるためのふるまい運動であり、持田小の伝統として長く引き継いできた取組です。その「オアシス」を学校だよりの名前としました。持田小学校が「楽幸」と呼ぶにふさわしいオアシスのような空間となる願いをこめて…